

## 仕様書

### 1 業務名

札幌市青少年科学館外構補修業務

### 2 業務概要

札幌市青少年科学館（以下「科学館」という。）周辺の外構タイルの劣化に伴い、タイルの剥離・クラック及び浮いている箇所が多数あり、科学館利用者等の歩行に支障が生じていることから、補修範囲全てのタイルを剥がしたうえでゴムチップ舗装により補修を行い、これらを解消するもの。

### 3 履行場所

札幌市青少年科学館 建物周辺外構

(札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20)

### 4 履行期間

契約締結の日から令和6年3月29日（金）まで（※）

※年内（降雪前）に補修作業が完了する工程で計画すること。

### 5 周辺工事について

#### (1) 青少年科学館改修工事等

履行期間中は、科学館の内外で改修工事（以下「科学館改修工事」という）を行っているため、実施に当たっては当該工事に対する影響を考慮し作業日程等を計画すること。

#### (2) 仮設計画

履行場所は科学館改修工事の工事区域内であるため、当該工事施工者と協議し仮設計画を作成すること。なお、当該工事で設置する外部足場及び仮囲いについて、次の場合は委託者及び当該工事施工者と調整、協議し進めること。

ア 外部足場の設置（※）がない箇所について先行して進める場合

※）外部足場は、令和5年9月上旬を目途に全撤去予定

イ 本業務により仮囲いの設置期間の延長（※1）及び移設（※2）が必要な場合

※1）工事施工者側の設置期間は、11月上旬までを予定。

※2）追加の仮囲いが必要になる場合は、受託者側が用意すること。

### 6 業務内容

#### (1) 補修範囲

別添のとおり

(2) 舗装方法

ゴムチップ舗装とする。

(3) ゴムチップ適用

ア 材料

カラーゴムチップ、特殊接着剤、イソプレン化合物を材料混合時に添加すること。

イ 配合比率

配合	材料	単位	数量	摘要
100 m <sup>2</sup> 当り	ゴムチップ	kg	768.0	カラー粒状ゴム弾性骨材(粒度 1~3.0 mm 合成ゴム EPDM)
	着色顔料	〃	8.4	酸化チタン・カーボン等
t=10mm	特殊接着剤	〃	153.6	・ポリウレタンプレポリマー(1液性湿気硬化タイプ)バインダー固形分 100% ・イソプレン化合物
	合計	〃	930.0	
	特殊プライマー	〃	18.0	イソシアネート系(茶褐色液体)固形分 40%

ウ 品質規格

項目	基準値	試験方法 適用
引張強さ (MPa)	0.78 以上	JIS K6251 準拠
伸び (%)	80 以上	〃
硬さ	50 以上	アスカーCS 硬度計
180° 曲げテスト	折れないこと	25W×10 t ×200L (20℃)

ただし、ゴムチップ製点字タイルの物性規格値については、以下の基準を満たすものとおりとす。

試験項目	単位	規格値	試験方法
硬度	C 硬度	80±5	-
引張強さ	MPa	1.0 以上	JIS K6251
伸び	%	80 以上	JIS K6251
引裂強さ	N/mm	10.0 以上	JIS K6252
摩耗深さ	mm	0.2 以下	テーパー摩耗試験、摩耗輪 H22、4.9N ×21000 回転

エ 色

適合品：ヨコハマ弾性舗装システム株式会社製「RG46（※）」

※グレーであれば同等品も可。ただし、事前に担当課に確認すること。

留意事項：黄変対策のため、トナー（顔料）を使用すること

オ 階段部の端部は面をとること。

(4) 作業手順

ア 既存タイルの解体及び撤去

上記(1)で示した範囲のタイル等の解体及び撤去を行うこと。

イ ゴムチップ舗装の準備作業

ゴムチップ舗装の下地となるコンクリート・モルタル舗装表面に付着した土砂、塵、その他の異物は除去すること。また、当該表面に凹凸、あるいは欠陥部及び軟弱な箇所があれば除去し、下地処理材等を充填すること。その他、ゴムチップ舗装完了後、既存と比べて厚み調整の必要があればその補修費も見込むこと。

なお、コンクリート・モルタルの舗設を行った際は、2週間以上の養生期間をおくこと。

ウ ゴムチップシート（立上り面）の貼付け作業

クロロプレンゴム系接着剤を使用して、階段立上面とゴムチップシート面に均一に塗布すること（ $0.18\text{kg}/\text{m}^2$ ）。

また、ゴムチップシート貼付け後、ゴムハンマーを使用して、均等に転圧を行うこと。

エ ゴムチップ舗装（平面部）の敷設作業

ゴムチップ層とコンクリート・モルタル層の接着性向上のため、プライマーを全面均一に塗布すること。

また、ゴムチップ層には、上記(3)のゴムチップ材をガス式半田ごてで、所定の均一な厚みになるよう敷き均し転圧を行うこと。

なお、現行の点字ブロック部については、同範囲をゴムチップ製点字タイルに変更することとし、寸法は JIS 規格に準じること。

オ ゴムチップ舗装の厚み及び強度確認

$300\text{ m}^2$ に一か所程度、定規を使用し、ゴムチップ舗装の厚みを確認すること。

また、 $300\text{ m}^2$ に1か所程度、ゴムチップ試験体を採取し、ゴムチップ舗装の強度確認を行うこと。

## 7 提出物

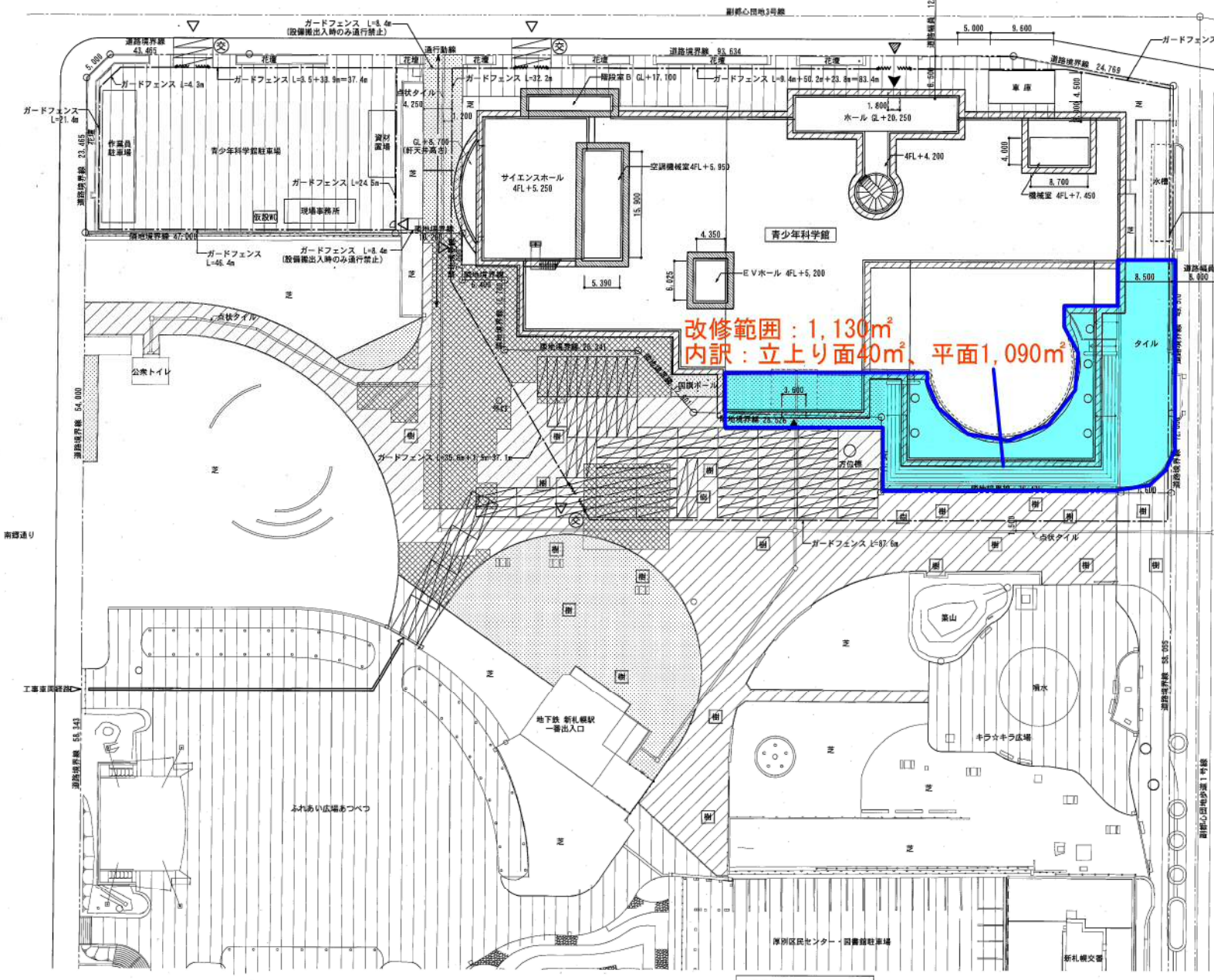
- (1) 完了届
- (2) 品質証明書
- (3) 業務工程写真
- (4) マニフェスト（写）
- (5) その他委託者が必要と認めたもの

## 8 その他

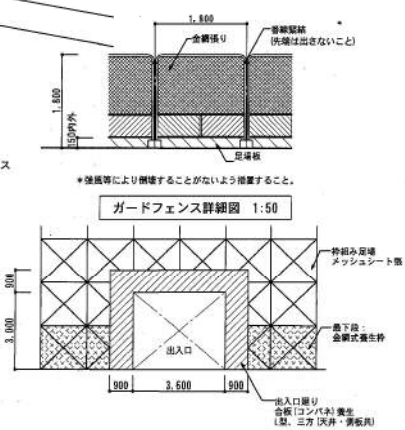
- (1) 受託者は、作業日程について事前に委託者及び科学館改修工事施工者と打ち合わせを行うこと。また、補修範囲内に防火水槽があるため、当該業務に伴い使用不可が想定される期間を事前に委託者に報告すること。
- (2) 受託者は、事故が起きないように安全管理を徹底すること。
- (3) 受託者の不注意により発生した事故については、全て受託者において責任を負うこと。
- (4) 作業及び搬入出に当たっても、周囲通行人や周辺物について事故・毀損等が生じないように必要な対策を講じること。
- (5) 騒音・煙・粉塵等により周辺住民等に影響があると委託者もしくは施設管理者が判断した場合は、速やかに作業を中止し、別の作業方法で実施すること。
- (6) 作業に必要な軽微な消耗品及び工具等は、受託者で準備すること。
- (7) 関係法令を遵守し、施設の管理運営に支障をきたすことのないよう留意すること。
- (8) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と協議すること。

## 9 担当課

札幌市教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課  
札幌市中央区北 2 条西 2 丁目 S T V 北 2 条ビル 4 階  
担当：菊川 電話：011-211-3871



外部仮設平面図 1:300



ガードフェンス詳細図 1:50

合板養生展開図 1:100

- 特記事項**
- 神籠外部足場 (H=900): 手摺先行足場 頂部安全手摺 ネット状養生シート、金網式養生シート (H=1,800) 出入口戸建設付
  - 神籠外部足場 (H=900): 手摺先行足場 頂部安全手摺 (下部網状材7%以上含む) 防突シート (H=800)
  - 仮設敷き鉄板: 1,524×6,096×t22 106枚 (工事完了内に撤去)
  - www クロスゲート: W6.0×H1.8
  - ガードフェンス: H=1.8m L=455.8m + L=15.8m = L=472.7m
  - ▲ 出入口廻り合板養生
  - ▲ 敷地内出入口
  - ▲ 移動天文車出入口
  - ▲ 工事車両経路
  - ⊗ 交通監視員
1. 仮設足場計画は参考図とする。
  2. 工事資材搬入時の使用、公園内の工事車両通行時にあっては、随時交通安全員を配置し安全に努めること。
  3. 手摺先行足場 頂部安全手摺 2段 H=1,200とする。
  4. 資材等の取扱いに注意し、落下防止に努める事。
  5. 工事完了時は敷地内の作業ヤード車両通行等による公園内で撤去した部分の現状復旧を行うこと。
  6. 防水の上に足場を設置する時は、防水層を傷つけないように適切に養生する事。
  7. 公園内歩道上敷鉄板について、防滑処理と段差解消を行う。
  8. 東西通行動線を使用して搬出入時等を行う場合は監督員と協議による

- 舗装 凡例**
- アスファルト舗装
  - ▨ インターロッキング舗装
  - ▤ 平板ブロック舗装
  - ▧ 平板ブロック舗装 [路盤なし部]
  - 街路樹

<p>工事名 青少年科学館改修工事</p>	<p>図面名 外部仮設計画図</p>	<p>縮尺 A1=1:300 A3=1:600</p>	<p>設計年月日 令和4年3月</p>	<p>担当</p>	<p>株式会社 アリス設計 〒005-6801 札幌市南区川沿1条3丁目1番27号 TEL 011-871-1601 FAX 011-871-1688</p>	<p>一級建築士 第116427号 江野 紳</p>	<p>図面番号 A-71</p>
---------------------------	------------------------	-------------------------------------	-------------------------	-----------	---	--------------------------------	----------------------